

第3回『禅の里』まちづくり実行委員会

第3回『禅の里』まちづくり実行委員会では、福井工業大学吉田教授より、学生まち歩きを受けたまちづくりへの提案が行われ、その内容について意見交換を実施した。

また、視察の感想の発表とともに、文化庁補助事業で実施すべき項目についての説明、『禅の里』実行委員会の体制変更などについて意見交換を行った。

1 開催日時・場所

日時：平成23年12月15日（木）15：00～

場所：永平寺会議室

2 議事次第

- 1) まち歩き総括
- 2) おかげ横丁視察
- 3) 今後の進め方
- 4) 文化庁補助事業について（講演会、観光客動向調査、情報発信）
- 5) 『禅の里』まちづくり実行委員会の体制について
- 6) その他

3 委員会での議論

1) まち歩き総括

(1) 福井工業大学からの提案

- 私たちからの提案として、「歩きたくなるまち」を提案したい。歩いてもらう仕掛けとして、通りの特性を踏まえ、①おもて道、②寂光苑道、③やすらぎ道と3つの通りに名前をつけ、特性をもたせた整備が望ましいと考える。
- 歩く道であるという視点で考えれば、おのずと道路の舗装も考えるし、道路に隣接する街並みも考えよくなる。
- 豊かな自然をどこからでも味わえるようなまち、歴史性を打ち出すことが重要である。
- 豊かな自然を活かし回遊性をつくる必要がある。
- 永平寺の寺院の修復・改修などをしていた永平寺大工が江戸時代には50人はいた。今の大工町といわれる地区にまとまって住んでいたとのことである。永平寺大工は優秀であり、近畿圏の広くまで永平寺大工の活躍した形跡が残っている。このような話を2月に開催される講演会の中で皆さんにお話をしたい。
- 門前町にも永平寺の自然や歴史を感じられるものを看板やデザインとして取り入れていくことで一体感のあるまちなみが形成できる。
- 永平寺ではにんにくを使った新しい特産品を考えたり、永平寺の中では数珠など

修行に関するものしか売らない、書籍などは門前で販売したりするなどお土産物の住みわけ、独自性が必要である。

- 門前町の道路に面した部分について、表面の板ばりや日よけテントをそろえるだけでも町並みが変わる。

(2) 質疑・応答

- 観光協会として、先生の意見は後押しをしてもらったような感じである。2年前から歩きたくなる観光地ベスト1をめざしていこうという話はある。
- 電線の地中化や舗装の整備などによって歩きやすい環境づくりを考えていたが、バスがすれ違えないとだめであるなどの意見もあり、今のような状況となっている。
- 寂光苑はボランティアガイドによるガイドを考えており、DVDを配布しPPTを使用しながら案内の練習をしている。
- 山に来たときに自然の豊かさを感じたが、だんだん今の環境になれてしまっていたと感じる。豊かな自然を改めて見直していかないといけないと思う。

2) おかげ横丁視察

- 伊勢福があった場所に1人が150億円もかけておかげ横丁を作ったと聞いた。門前にもそういう人がいるとよいなあとと思った。
- 電線の地中化もやったということを知った。行政では1～2年かかることを自分のお金でやってしまったと聞いた。お金ですべてをけりつけているような感じを受けた。
- 門前と比較すると差がある。吉田先生の話の中にも町並みの統一化という話があったが、郵便局も銀行も一般の家も町並みが統一されていた。
- 滞在型で1軒1軒違う建物となっていて町並みを見るだけでも長時間楽しめる。
- 永平寺では自然を生かしたものとして違うものをつくりたい。
- せっかく視察に行ったのに、昼食はみんなでということになっていて団体扱いとなっていたことが残念である。だんご1本でも自分で購入してお参りに行く人の気持ちになるようにしたほうがよかったのではないかなと思う。

3) 文化庁補助事業について(講演会、観光客動向調査、情報発信)

- 講演会の開催日は平成24年2月11日(土曜日)14:00からとし、永平寺内で開催する。
- 講演会の内容やターゲットについては、事務局会へ一任とする。
- 観光客動向調査の実施についても事務局会へ一任とする。
- 情報発信のためのホームページ作成についても、今後具体的な内容の検討を進めることとし、検討は事務局会へ一任とする。

4) 『禅の里』まちづくり実行委員会の体制について

- 『禅の里』まちづくりの取組み強化を図るため、事務局会議の位置づけについて「業務を企画し」という一文を追加する。

5) その他

- 12月16日に福井工業大学の先生、学生と事務局での懇親会を実施する。
- 禅の里まちづくりを広く門前の人々に知ってもらうため、A3の資料を作成させた。この資料を配布し、情報提供を進めることとする。

図 第3回『禅の里』まちづくり実行委員会の様子

